

記載例 (開局申請)

無線局免許 (再免許) 申請書

提出日または投函日

〇〇年 〇月 〇日

近畿総合通信局長 殿

収入印紙貼付欄 (割印をしないこと)

免許申請手数料額

50ワット以下 4,300円

50ワット超 8,100円

(必要額を超えて収入印紙を貼っている場合は、申請書の余白に「過納承諾 氏名」のように記入)

■電波法第6条の規定により、無線局の免許を受けたいので、無線局免許手続規則第4条に規定する書類を添えて下記のとおり申請します。

□無線局免許手続規則第16条第1項の規定により、無線局の再免許を受けたいので、第16条の2の規定により、別紙の書類を添えて下記のとおり申請します。

□無線局免許手続規則第16条第1項の規定により、無線局の再免許を受けたいので、第16条の3の規定により、添付書類の提出を省略して下記のとおり申請します。

記

1 申請者

- ・外国籍の方は住所について国籍及び日本における居住地を記載
- ・社団局の場合は事務所の住所を記載

住所	都道府	大阪府大阪市中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎第1号館4階
	〒 ( 5 4 0 - 8 7 9 5 )	
氏名又は 名称及び代表者氏名 (社団局の場合)	フリガナ (〇〇〇アマチュアムセンクラブ) デンパ タロウ	電波 太郎
	(〇〇〇アマチュア無線クラブ)	
法人番号		

社団局の場合のみクラブ名称と代表者氏名 両方を記載

2 電波法第5条に規定する欠格事由

開設しようとする無線局	無線局の種類 (第2項各号)	<input checked="" type="checkbox"/> 第2号に該当 <input type="checkbox"/> 該当しない
相対的欠格事由	処分歴 (第3項)	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

過去に電波法違反による処分を受けたことがなければ「無」にチェックを記入。

3 免許又は再免許に関する事項

① 無線局の種別及び局数	アマチュア局 1局
② 識別信号	(記載不要)
③ 免許の番号	(記載不要)
④ 免許の年月日	(記載不要)
⑤ 希望する免許の有効期間 ※省略可能	免許の有効期限を最長の5年間としたい場合は記入不要
⑥ 備考 (欠格事由「有」の場合にその内容を記載)	

4 電波利用料

「有」とした場合、電波利用料の納入告知書にて希望された期間分の納付を一度に行えます(最大5年分)。

① 電波利用料の前納

電波利用料の前納の申出の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
電波利用料の前納に係る期間	<input type="checkbox"/> 無線局免許の有効期間まで前納します。(5年分納付) <input type="checkbox"/> 3年(4年分納付) <input type="checkbox"/> 2年(3年分納付) <input type="checkbox"/> 1年(2年分納付)

② 電波利用料納入告知書送付先(法人の場合に限る。)

1 の欄と同一のため記載を省略します。

住所	都道府県—市区町村コード ( ) ※不明な場合は省略可能 〒 ( - )
部署名	フリガナ

個人・団体(社団)の場合、電波利用料の納入告知書は無線局免許状の記載と同じ住所へ発送されます。

5 申請の内容に関する連絡先

所属、氏名 (必須)	フリガナ <b>デンパ タロウ</b>
電話番号 (必須)	<b>電波 太郎</b> <b>06-6942-8564</b>
電子メールアドレス ※省略可能	

平日の日中に繋がる番号を記載(携帯電話番号可)  
電子メールアドレスは記載不要

(以下余白)

申請の際は、次ページ以降の「無線局事項書及び工事設計書」も忘れずに記入してください。  
※添付がない場合は、不備となりますのでご注意ください。

記載例  
(開局申請)

無線局事項書及び工事設計書		(令和5年9月 近畿総合通信局アマチュア免許課)
1 免許の番号	開局申請の場合は記入不要	
2 申請(届出)の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 開設 <input type="checkbox"/> 変更	
3 社团(クラブ)/個人の別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 社团(クラブ)	
4 住所	都道府県-市区町村コード[ ] ※不明な場合省略可能	
	〒(540-8795)	
	大阪府大阪市中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎第1号館4階	
	電話番号( 06 ) 6942 - 8564	
5 氏名又は(社团)の名称及び代表者氏名	フリガナ (〇〇〇アマチュアムセンクラブ) デンバ タロウ	
	(〇〇〇アマチュア無線クラブ) 電波 太郎	
6 工事落成の予定期日	<input type="checkbox"/> 予備免許の日から__月__日 <input type="checkbox"/> 日付指定: 年 月 日	
7 無線従事者免許証の番号	EAUN〇〇〇〇	
	<input type="checkbox"/> 無線従事者免許同時申請	同時申請の資格:
		国家試験受験番号:
修了証明書の番号:		
8 無線局の目的・通信事項	アマチュア業務用・アマチュア業務に関する事項	
9 呼出符号	開局申請の場合は記入不要	
10 無線設備の設置場所又は常置場所	住所	都道府県-市区町村コード[ ] ※不明な場合省略可能
		住所と同一
11 移動範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 移動する(陸上、海上及び上空) <input type="checkbox"/> 移動しない	
12 電波の型式並びに希望する周波数及び空中線電力	<input checked="" type="checkbox"/> 指定可能な全ての電波の型式、周波数及び空中線電力	
13 変更する欄の番号	開局申請の場合は記入不要	
14 備考	<input type="checkbox"/> 現にアマチュア局を開設しているときはその呼出符号と免許番号(呼出符号: ) (開設済の免許番号: 近A第 号)	
	<input type="checkbox"/> 旧呼出符号希望 (呼出符号: )	

「開設」を選択

「個人」「社团」の別を選択

住所・電話番号を間違いのないよう記入

外国籍の方は国籍を記入

社团局の場合は、社团名称及び代表者氏名の両方を記入

取得済みの無線従事者免許番号を記入

無線従事者免許証と同時申請をされる場合は、にチェックを記入し、左記のいずれかの番号を記入すること。  
※記入がない場合は不備となりますのでご注意ください。

住所と同じ場合は、省略可能

50Wを超える場合は、「移動しない」にチェック

必ずチェックを入れる

現在、開設中の免許がある、過去に使用していたコールサインの再割り当てを希望する場合は記載してください。  
  
失効後5年を経過している場合は、過去の無線局免許状などそのコールサインを使用していたことが分かる資料を添付資料として同時に送付ください。

記載欄が不足する場合は別紙を追加するか、適宜行を追加してください。

第1送信機	変更の種類	開局申請の場合は記入不要		
	適合表示無線設備の番号	002-000000		
	発射可能な電波の型式及び周波数の範囲			
	変調方式コード			
	終段管	名称個数	電圧	V
		/ (個)		V
	定格出力			W
第2送信機	変更の種類	開局申請の場合は記入不要		
	適合表示無線設備の番号	F3E、J3E 144MHz帯 F3E、J3E 430MHz帯		
	発射可能な電波の型式及び周波数の範囲	FM リアクタンス変調 SSB		
	変調方式コード			
	終段管	名称個数	電圧	V
		2SC0000 / 1(個)		13.8V
		2SC△△△△ / 2(個)		13.8V
定格出力			10W	
第3送信機	変更の種類	<input type="checkbox"/> 取替 <input type="checkbox"/> 増設 <input type="checkbox"/> 撤去 <input type="checkbox"/> 変更		
	適合表示無線設備の番号			
	発射可能な電波の型式及び周波数の範囲			
	変調方式コード			
	終段管	名称個数	電圧	V
		/ (個)		V
	定格出力			W
第4送信機	変更の種類	<input type="checkbox"/> 取替 <input type="checkbox"/> 増設 <input type="checkbox"/> 撤去 <input type="checkbox"/> 変更		
	適合表示無線設備の番号			
	発射可能な電波の型式及び周波数の範囲			
	変調方式コード			
	終段管	名称個数	電圧	V
		/ (個)		V
	定格出力			W
送信空中線の型式				
周波数測定装置の有無		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
周波数測定装置 施行規則第11条の3第7号 の装置		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
添付図面		<input type="checkbox"/> 送信機系統図		
その他の工事設計		<input checked="" type="checkbox"/> 電波法第3章に規定する条件に合致する。		

無線機の適合表示無線設備の番号を記入  
「002-000000」や  
「002KN0000」等です。  
※技適機の場合は、その他の項目は記入不要です。

適合表示無線設備の番号がない無線機の場合は、全ての項目の記入が必要です。

「移動する局」の場合は記入不要

28MHz以下の周波数を10Wを超える電力で無線局を運用する場合に必要になります。該当の場合は「有」にチェックを入れてください。

必ずチェックを入れる

記載欄が不足する場合は別紙を追加するか適宜行を追加してください。

「15 工事設計書」の変調方式コード欄は、  
この表を参照の上、記載ください。  
(注)はコードと合わせて、「14 備考」の欄にその名称を記載してください。

項目	コード
無変調	N
二分の $\pi$ シフト差動二相位相変調	P/2D2PSK
上記以外の差動二相位相変調	D2PSK
上記以外の二相位相変調	2PSK
差動四相位相変調	D4PSK
オフセット四相位相変調	O4PSK
マルチサブキャリア四相位相変調	M4PSK
四分の $\pi$ シフト四相位相変調	P/44PSK
上記以外の四相位相変調	4PSK
差動八相位相変調	D8PSK
上記以外の八相位相変調	8PSK
上記以外の位相変調(注)	PSK
GMSK	GMSK
上記以外のMSK	MSK
上記以外の二値周波数偏位変調	2FSK
四値周波数偏位変調	4FSK
上記以外の周波数偏位変調	FSK
上記以外の周波数変調(注)	FM
一二値直交振幅変調	12QAM
マルチサブキャリア一六値直交振幅変調	M16QAM
上記以外の一六値直交振幅変調	16QAM
二四値直交振幅変調	24QAM
三二値直交振幅変調	32QAM
マルチサブキャリア六四値直交振幅変調	M64QAM
上記以外の六四値直交振幅変調	64QAM
一二八値直交振幅変調	128QAM
二五六値直交振幅変調	256QAM
上記以外の直交振幅変調	QAM
一六値振幅位相変調	16APSK
三二値振幅位相変調	32APSK
上記以外の振幅位相変調	APSK
実数零点単側波帯変調方式	RZSSB
ASK	ASK
SSB	SSB
VSB	VSB
DSB	DSB
上記以外の振幅変調(注)	AM
直交周波数分割多重変調	OFDM
パルス変調(注)	P
直接拡散のスペクトル拡散方式	DSSS
周波数拡散のスペクトル拡散方式	FHSS
上記以外のスペクトル拡散方式	SS
上記以外の変調方式(注)	Z